

令和7年 北秋田市教育委員会
9月定例会 会議録

1. 招集年月日 令和7年9月25日(木)
2. 招集場所 北秋田市役所第二庁舎 第三会議室
3. 開会及び閉会 開会：午後1時26分 閉会：午後2時55分
4. 出席委員 教育長：佐藤 昭洋 教育長職務代理者：佐藤 英樹
委員：佐藤 正俊 委員：蒔苗 隆
委員：藤本 基子
5. 欠席委員 なし
6. 出席職員 教育次長：金澤 誠 教育総務係長：櫻田 正明
教育総務課長：池田 恒平 学校給食係長：笹代 孝徳
学校教育課長：茂内 公貴 学校教育係長：金 幸子
生涯学習課長：山本 明美 文化財係長：渡辺 靖光
教育総務係(書記)：藤本 来夢
7. 傍聴者 なし
8. 報告事項 (1) 教育長報告
① 動静報告
(2) 各課所管事項
・教育総務課
① 9月行事報告及び10月行事予定
② あきたリフレッシュ学園
③ 教育留学推進事業
④ 学校給食
・学校教育課
① 9月行事報告及び10月行事予定
② 学校の状況
・生涯学習課
① 9月行事報告及び10月行事予定
(3) 各課工事等発注状況
9. 案件
(1)承認第11号 専決第21号 市議会提出議案に関する意見聴取について(専決処分の承認を求めることについて(専決第11号 令和7年度北秋田市一般会計補正予

算（第5号））の関係部分）

（2）承認第12号 専決第22号 市議会提出議案に関する意見聴取について（令和7年度一般会計補正予算（第8号）の関係部分）

10. その他

- （1）次回の教育委員会定例会の開催日について
- （2）その他

11. 会議録

（午後1時26分開会）

佐藤教育長	ただいまから教育委員会9月定例会を開会いたします。 それでは署名委員の指名をさせていただきます。本日の署名委員は藤本委員にお願いします。
藤本委員	承知しました。
佐藤教育長	次に、次第2番「前回委員会の会議録の承認」です。事前に事務局から配付されている「8月定例会」の会議録の内容について、訂正等がある方はいらっしゃいますか。
委員全員	ありません。
佐藤教育長	訂正がないということであれば、会議録については承認とさせていただいてもよろしいですか。
委員	はい。
佐藤教育長	皆さんの同意をいただきましたので承認とします。
佐藤教育長	続いて、次第3番「諸報告」です。 それでは（1）私、教育長から動静について報告いたします。 8月21日、教育委員会が終わった後に、秋教組北秋田地区との協議がありました。主な内容は働き方改革に関するものでしたが、例年と同様に、お互いに協力しながら進めていきたいと思いますとお話ししました。 22日、「お仕事博覧会」の担当者が来庁し、今年度の総括と御礼の報告がありました。昨年度まで清鷹小学校の教頭を務めていた佐藤範敦氏が現在出向をしているのですが、来年度は第一次産業のブースをぜひ設けてほしいと要望しました。今年度も農業関係の出展を一つ予定していたものの、当日キャンセルとなった経緯があったようです。

佐藤教育長	<p>同日、秋田県市町村教育委員会連合会の定期総会が秋田市役所で開催されました。県教育委員会への要望事項をまとめる協議で、本市からは、退職者を対象とした短時間勤務の臨時講師制度を設けてほしいということと、通級指導教室の定数を公表してほしいということの2点について、新たに県への要望の中に入れてもらいました。</p> <p>23日、ふるさと子どもサミットが開催されました。今年は各校から3名ずつの参加で、市が現在策定を進めている第3次総合計画の作成にあたり、市の様々なデータ分析を担当しているNTTデータの方に来ていただき、子どもたちの前で市の現状についてデータをもとに説明してもらいました。その上で、子どもたちには自分たちの視点から提案を行ってもらおうという形で実施しました。新聞にも取り上げられましたが、子どもたちはそれぞれよいアイデアを出し合い、グループを替えながら活発に話し合いを深めるなど、大変有意義な会となりました。</p> <p>24日、民俗芸能大会には皆さんにもご出席いただきました。今年はゲストとして西馬音内の盆踊りを招くことができ、大変すばらしい催しとなりました。これで「風流の十和田の盆踊り」と「西馬音内の盆踊り」披露していただきました。来年は民俗芸能大会が20回目の記念の年となります。どのようになるかは来年のお楽しみということで、現在係長が一生懸命に計画を練っているようでございます。</p> <p>24日、短期チャレンジ留学の開講式が行われました。今年は首都圏から11名の申込みがありましたが、当日1名が参加できなかったため、実際の参加者は10名でした。災害対策本部が設置されるほどの大雨でありましたので、期間中の川の状態も思わしくなく、本来であればぜひ体験させたかったカジカ捕りや川遊びを実施することができず、非常に残念に思っています。それでも予定を変更して、沼でのイカダ体験やカヌー体験、施設の見学などを行い、例年とは異なる形での活動ができたので、リピーターの参加者にとっては、新たな体験の機会となったのではないかと思います。</p> <p>また、27日の授業体験には私も参加させてもらいましたが、何回も来ている留学生がいるため、合川小、中の児童生徒も子どもたち同士が覚えていて、非常に仲良く、一緒に学び合っている様子が見られました。このような交流は、本市の市の子どもたちにとっても参加した留学生にとってもよい刺激になりますし、相互にとってメリットの大きい、意義のある事業になっていると改めて感じたところです。</p> <p>28日、私自身は人間ドックのため不在にしておりましたが、高知県の県議会常任委員会の視察がありました。視察には、高知県の小中学校課長、いわゆる本県でいうところの義務教育課長、を含む13人が来市し、義務教育学校を見学したいということで来訪されたようです。この対応については、次長にお願いしました。この後も、来月は二本松市教育委員会、三重県鈴鹿市議会、また11月には福島県田村市議会も訪問される予定になっております。</p> <p>29日、森吉コミセン改築検討委員会の第2回目が行われました。合川公民館を視察したうえで、建設用地に関してこちらから候補地の提案をさせていただき</p>
-------	--

佐藤教育長	<p>ましたが、この段階ではなかなか意見がまとまらず、改めて検討会を行うこととなりました。正式な検討委員会ではありませんでしたが、用地を決定するために再度皆さんに集まっていただき、9月17日に話し合いを行いました。その話し合いの上で、新聞にも掲載されましたけれども、「旧米内沢病院跡地に建設したらどうか」という意見に集約されました。今後は、地区全体への説明会を実施し、市長とも協議を行った上で、計画を粛々と進めていきたいと考えております。</p> <p>9月1日、あきたリフレッシュ学園の2学期の始業式が、小学校3年生1名の出席で行われました。</p> <p>2日はまた、大雨による災害対策本部が設置されました。今年は、8月上旬には水不足による対策本部を設置し、その後は大雨による設置と、複数回にわたり対応を迫られる年となり、本当に災害に見舞われた年だと感じています。災害による被害への修理・修繕対応については、この後の議案の中でご説明いたしますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>5日、大北教頭会の懇親会がありました。今回は本市が大北教頭会の会場だったのですが、私は当日、議会の予定が入っていたため、最初から不参加とさせていただきました。ただし、夜の懇親会には参加できました。昨年は大館市の教頭の出席が少ない印象でしたが、今年は大館市から多くの教頭先生方が出席され、本市の教頭のほうがやや少なかった印象を受けました。</p> <p>6日、市の発明工夫展の表彰式が行われました。今年も力作が多かったと感じています。親御さん方も非常に力を入れてくださっていますし、会場（コムコム）では作品が一般公開もされておりましたので、来年も多くの応募を期待したいところです。</p> <p>8日、今年度初めて行った「北秋田みらい応援留学」がスタートしました。詳細は課長からの報告もあるかと思いますが、今回の留学は1か月の予定で始まったものの、参加した児童は1週間滞在した後、家庭が恋しくなり帰宅することとなりました。これまでも他県から多くの児童を受け入れてきましたが、途中で帰宅するケースはほとんどありませんでした。今回の件を受けて、受け入れ側としての体制についても見直すべき点があれば反省し、今後に向けて改善していきたいと考えています。</p> <p>9月定例議会の一般質問は、当初4日、5日に予定されていましたが、大雨の影響や市長の都合により、8日と9日に変更となりました。今回、教育委員会に関連する質問は久留嶋議員からの1件のみで、内容は「2学期の屋外活動における暑さ対策」についてでした。この質問に対しては、現場の状況を見ながら柔軟に対応していくという趣旨でお答えしました。実際に夏休み中には、中学校で部活動を行った後にエアコンの効いた部屋でクールダウンさせるなどの対応をしており、学校現場でも暑さ対策にはしっかりと取り組んでいると感じています。</p> <p>9日、阿仁荒瀬出身の白川好光さんから、市内の小中学校に本を寄贈していただきました。白川さんは、埼玉で大工として働いた後に工務店を立ち上げ、さらには不動産会社を経営されるなど、長年にわたり実業界でご活躍されてきた方です。70歳で会社経営に一区切りをつけ、68歳からは通信制高校に入学し、現在</p>
-------	--

佐藤教育長	<p>は若い生徒たちと一緒に勉強しているそうです。今回で9冊目となる著書『生き方上手のすすめ』を書かれたとのことで、その本を小中学校に寄贈していただきました。白川さんの歩んできた道のりや考え方には、一本筋の通ったものがあり、私もこれまでの著作を読んできましたが、今回いただいた新刊については、これから読ませていただこうと思っております。</p> <p>13日、大館北秋田中学校秋季野球大会が行われました。一回戦は、鷹巣中学校と、森吉・合川・上小阿仁・阿仁学園の4校合同チームの対戦でした。いよいよ2校合同では試合ができなくなり、今回は4校合同という形での出場でした。森吉中学校は1、2年生合わせて7人、合川中学校5人、上小阿仁中学校5人、阿仁学園は1人なので、どのように組み合わせても1校が試合に出られない状況だったため、今回の合同が認められたといったことでした。試合は非常に見応えがあり、阿仁学園の生徒がピッチャーを務め、5回までは1対0で鷹巣中学校がリードしていたのですが、その後、私は縄文まつりへ移動しましたが、背後から歓声が聞こえ、後に確認したところ、4校合同チームが1点を返し、同点に追いついたとのことでした。最後は鷹巣中学校のサヨナラ勝ちとなりましたが、その後に行われた北鹿大会のくじ引きで、合同チームが出場権を得たとのことで、本日付の新聞にも大会組合せが掲載されていました。来年度には新入生が入ってくことで人数が増え、一時的に2校ずつの合同でチームを構成できそうですが、秋になるとまた人数が減り、再び4校合同が必要になる見通しです。このような状況から、部活動の地域展開や地域移行を進めていく必要性を強く感じており、現在、担当とも連携して検討を進めています。指導者側でも地域チームやクラブの設立を希望する意向があるようなので、うまく形にできればと思っています。教育委員会としても、何か支援できることはないかを引き続き模索しているところです。子どもたちにとっては、半年でポジションが変わるなどの負担も大きく、本当に何とかしてあげたいという思いです。</p> <p>また、この日午前中には縄文まつりにも足を運びました。天候はあいにく雨模様で、午後からは強い雨も降りましたが、来場者はおよそ1,200人にのぼり、駐車場も満車となったようで、非常に盛会でした。</p> <p>15日は敬老の日でしたが、「教育長杯グラウンドゴルフ大会」が開催されました。今回で33回目を迎える、歴史のある大会です。グラウンドゴルフが鷹巣町に導入されたのは、当時の高橋茂明教育長の尽力によるもので、鳥取から道具を取り寄せ、指導者を招いて普及を進めたそうです。旧鷹巣町時代に教育委員会を中心に広まった経緯があることから、「教育長杯」という名称の大会が今も続いています。なお、グラウンドゴルフ協会の設立から今年で35周年となり、11月には記念式典も予定されているとのことです。会場となったふれあい緑地広場は非常に素晴らしい環境で、10時から（グラウンドゴルフを）やっていると、飛行機の1便の離着陸と重なるのですが、飛行機が本当にすれすれのところを通り、さらに、背景に見える森吉山と相まって、見事な景色が広がっていました。カメラを持参していればさらに良かったと思えるような場面でした。参加者の皆さんも笑顔で楽しんでおり、私の目の前でホールインワンを決めた方もいて、大変盛</p>
-------	--

<p>佐藤教育長</p>	<p>り上がった大会となりました。</p> <p>16日、全国・東北大会に出場した学校の報告会があり、合川中学校、鷹巣中学校、合川小学校の児童生徒が来て、相撲や陸上の大会結果について報告してくれました。特に合川中学校は、団体で全国3位という素晴らしい成績を収めました。相撲部員は2人だけでしたが、今年度に入ってから野球部の生徒が助っ人として参加し、チームとして大会に臨んだそうです。助っ人の生徒も大会で活躍し、本人たちにとっても指導者にとっても非常に感慨深い結果となったようです。3人の話を聞いて、こちら胸が熱くなる思いでした。</p> <p>17日、北教育事務所長の学校訪問に同行し、鷹巣小学校を訪問しました。全体的に一学期よりも落ち着いた雰囲気があり、子どもたちがしっかりと学習に向かっている様子が印象的でした。学校全体の雰囲気也非常に良かったです。</p> <p>同じ日、午後からは中学校の教科別授業研究会が行われ、私は理科の授業が行われていた阿仁学園を訪れました。9年生は力学の学習、8年生は音楽で作曲の学習に取り組んでいました。音楽と理科の2教科をやっていたので、多くの先生方が集まって授業研究を行っていて、非常に充実した研究会となっていたと感じています。</p> <p>19日、決算特別委員会の総括質疑が行われましたが、今回、教育委員会に関する議題は特に取り上げられませんでした。</p> <p>動静表に記載していないのですが、20日は大館北秋田中学校秋季大会があり、柔道、バスケ、卓球の3種目を土曜日に見て回りました。合川中学校の柔剣道場であったところが今は市の武道館になっているのですが、まずそこを訪れ、続いて合川体育館、鷹巣体育館と巡りました。翌日の日曜日には、鷹巣中学校の剣道の試合を見てきました。柔道については、少し部員数が増えてきたように感じましたが、剣道については大きく減少しており、野球と同様に地域クラブ化を検討していく必要があると感じました。市の武道館は、もともと合川中学校の柔剣道場として使われていた施設で、2階建てであり、上階は柔道場として2面取れる広さがあり、観客席も確保できる十分な空間があります。剣道も2面取れる設計になっており、こうした施設を活用して、将来的には地域クラブチームとして活動できればよいと考えています。当日、柔道関係者の方とも少し話をしましたが、条件が整えば柔道連盟としても協力するという話をしておりましたので、今後は、野球と併せて他の競技についても、検討を進めていきたいと考えています。新聞でも取り上げられていましたが、バレーボールについてはすでに地域クラブとしての活動が始まっています。一方で、バスケットボールのように大会出場に関して規制のある競技もありますが、いずれの競技でも、子どもたちの数が減っている現状に対応しながら、子どもたちがそれぞれがやりたい競技を続けられるような環境を整えてあげたいと感じています。</p> <p>以上が私の報告でしたが、ただいまの報告について、質問や意見などはございませんか。</p>
<p>藤本委員</p>	<p>私は13日、縄文まつりに行ってきました。雨の中でしたが、清鷹小学校のテ</p>

藤本委員	<p>ントがとても盛り上がっていて、校長先生をはじめ先生方もとても楽しそうな様子で、本当に雰囲気の良いテントでした。販売していた4つの商品も、12時の時点で3つがすでに完売しており、子どもたちの頑張りが伝わってきました。また、会場では永井先生ともお会いして、子どもたちの力は本当に大きいという話をしました。9月7日に予定されていた四季美湖まつりが大雨の影響で中止となってしまう、米内沢小学校のよさこい披露や、森吉中学校の生徒によるボランティア活動も中止になってしまったのは残念でした。</p>
佐藤教育長	<p>縄文まつりですが、伊勢堂岱遺跡が学区内にある清鷹小学校の子どもたちが、年々この行事に対する意識を高めてくれているように感じていて、活動がますます盛り上がっていることをとても嬉しく思っています。今、ボランティアの話が出ましたので、関連してお知らせします。今週の日曜日には100キロマラソンが予定されており、今年は中学校からもボランティアとして参加する予定です。阿仁学園は全県駅伝と日程が重なっており、駅伝に出場するとなると、ほとんどの生徒がそちらに出ることになるため、阿仁学園からの（ボランティア）参加はないのですが、ほかの中学校と鷹巣小学校を合わせて、約80人の児童生徒が100キロマラソンでのボランティアに参加する見込みです。このような活動は今後もぜひ続けていきたいと考えていますので、皆さんもどこかのエイドステーションなどで中学生を見かけたら、ぜひ声をかけていただければと思います。鷹巣中学校の生徒は主にゴール地点で、走ってきた選手のサポートを行う予定で、合川中学校と森吉中学校は、エイドステーションに入り、飲み物や食べ物の補給などのボランティアをするそうです。</p>
佐藤英樹委員	<p>教育長から民俗芸能大会での西馬音内盆踊りについてお話がありましたが、やはり実際に見てみると、本物っていいなと改めて感じました。現地まで行かずとも、あのよう素晴らしい踊りを目の前で見ていただいて、昨年感動しましたが、今年も大変よかったと思います。来年は20回大会という節目の年になるので、どんな演目を見せてもらえるのか、今からとても楽しみにしています。</p>
佐藤教育長	<p>西馬音内はやはり距離があるため、出演をお願いするにはかなりの経費がかかるという話でしたが、限られた予算の中で何とか調整し、担当もかなり頑張ってくれたようです。</p> <p>ほかにもございませんか。なければ次に移ります。</p> <p>（2）各課所管事項の報告について、はじめに教育総務課からお願いします。</p>
池田教育総務課長	<p><9月行事報告及び10月行事予定について報告></p> <p>資料のとおり</p> <p><教育総務課報告概要></p> <p>2. あきたリフレッシュ学園</p> <p>（1）利用状況 学園生 12名（中学生10名、小学生2名）</p>

池田教育総務課長	<p>前月比 増減なし 体験入園 1 名 前月比 増減なし</p> <p>(2) 活動内容 資料のとおり</p> <p>3. 教育留学推進事業 資料のとおり</p> <p>4. 学校給食</p> <p>(1) 9 月の地場産メニューの紹介 資料のとおり</p> <p>(2) 事故報告 資料のとおり</p>
佐藤教育長	<p>ただいまの報告について、質問や意見などはございませんか。</p>
佐藤正俊委員	<p>みらい応援留学の件です。子どもと一緒に活動していて、感想を聞いたところ、「とても楽しい」と話していました。「大丈夫かな？」と聞いても、「大丈夫です」と答えていたのですが、やはり日が経つにつれて寂しさが募っていったんでしょうね。その寂しさをどう解消するかが課題だと感じました。宿直員や給食員の方々が声をかけてくれたりしてくれていたようですが、それだけでは寂しさを埋めるのは難しかったようです。やはり、もう 1 人子どもと一緒にいれば、きっと頑張れたのではないかなと思いました。今回のように 1 人だけの受け入れというのは、小学生には無理があるのかもしれませんが。夜も部屋に 1 人で寝ることになり、寂しさから宿直員の方の部屋で一緒に寝たという話も聞きました。そう考えると、やはりもう 1 人でも仲間がいれば、もっと楽しく、最後まで頑張って過ごせたのではないかと感じました。ですから、今後は 1 人だけの受け入れは避ける、あるいは別の対応策を検討しないと難しいのではないかなという印象を持ちました。それともう 1 点、短期チャレンジ留学についてです。子どもの人数は少なかったのですが、私たちも雨天時の中止に備えて、あらかじめ代替となるプログラムを工夫して用意していたので、結果的にはとてもよかったと思います。ただ、学園の先生方だけではとても対応しきれない内容でしたが、教育委員会の皆さんが全面的に協力してくださって、子どもたちの引率もきちんと行っていただきました。保護者の皆さんも、安心して子どもを預けられる環境が整っていたと感じています。できれば、満員の 15 人、あるいは 15 人以上の子どもたちが来て、北秋田市の素晴らしさを思い切り体験してもらえたらいいなと思います。また今後も、ぜひご協力をお願いします。今回は本当にありがとうございました。</p>
池田教育総務課長	<p>みらい応援留学については、やはり 1 人で寂しかったというのが本音だったのだと思います。最初の話ではいけそうだなと思っていたのですが、6 年生だし大丈夫だろうという、こちら側の勝手な思い込みもありました。でも、ふたを開けてみたらこのような結果となり、正直私も驚きました。これまで、途中で帰ったというケースはなかったので、今回が初めての事例ということで、少し衝撃を受けました。とはいえ、1 人だと受け入れないという判断もなかなか難しい部分があるのも事実です。2 期の期間も控えていますので、今後応募があった際には、</p>

池田教育総務課長	今回のようなケースを踏まえた配慮ができる体制で進めていきたいと思っています。
佐藤教育長	今回の短期チャレンジ留学では、秋田大学の学生4人がボランティアとして手伝いに来てくれました。これも非常によかった点だと感じています。1年生が3人、2年生が1人ということでしたので、今後、冬や来年の活動にもつながってほしいと思います。こうした学生たちが将来、学校の先生になってくれば、子どもたちの実際の様子を理解したうえで指導できる人材になるはずで、その点でもとてもよい経験になったのではないかと感じて見ていました。
佐藤英樹委員	学校訪問の予定についてですが、行事予定と本日いただいた出欠確認票の日程が違うため、確認をお願いします。
櫻田教育総務係長	行事予定の日程が正しいものとなります。出欠確認票は後ほど差替えをお持ちします。申し訳ございませんでした。
藤本委員	給食センターの事業についてですが、「北秋田市学校給食費物価高騰支援事業費補助金交付」の事業は、給食センターにとって大変大きな仕事だったのではないかと思います。給食センターが事務局となり、1,300人以上の児童生徒を対象に、案内・申請・通知などの対応をされたことと思います。保護者の立場からすれば、とてもありがたい事業であり、長期間にわたる対応、本当にお疲れさまでした。
池田教育総務課長	令和6年度分の補助を行った事業でした。たしかに対象人数も多く、間違いがないよう慎重に対応させていただきました。少しでも保護者の負担軽減につながったのであれば、ありがたく思います。
笹代学校給食係長	申請期限を過ぎた後でも、改めて声をかけて申請を促していった結果、現在は対象者全員に給付できるように対応しているところです。
佐藤教育長	実際に返すと言っても、返してもらう側が対応してくれないケースもあり、電話連絡したり、手紙だけでは伝わらなかったりと、事務の方々が返還にかなり苦労されているのが現状です。当初は期限を定めていましたが、全員に行き渡るようにということで、期限を延ばすなど柔軟に対応しているところでした。
蒔苗委員	防災の日の給食メニューについてですが、非常食用の乾パンは新たに購入したのですか。それとも、どこかから提供されたものなのでしょうか。
笹代学校給食係長	乾パンは非常食として蓄えているものではありませんが、今回の給食で提供した分は、森吉地区の管轄でしたが、人数でいうと650～670ぐらい揃えなければな

笹代学校給食係長	らないということで、改めて調達し配布したものです。
蒔苗委員	私自身病院で非常食など配られる場合があるのですが、実際にはほとんど使うことがありません。ですので、そういったものを転用するというか、期限が近づく前に活用する方がよいと思います。
佐藤教育長	市全体の備蓄品に関しては、ご指摘のとおりで、期限切れが近づいたものは防災訓練やイベント等で活用するなど、運用されています。今回の乾パンは給食用として新たに調達したのですが、市全体としては無駄にしないような活用がされているようです。
蒔苗委員	病院にも非常食の備蓄があり、期限が近づくで職員に配布して消費し、新しいものと交換する形で無駄なく運用していますので、無駄のないようにやってもらったほうがよいかと思います。
笹代学校給食係長	給食でも災害時を想定して、電気や水が使えない場合に備えた「ヒートレスカレー」や「ヒートレスシチュー」など、加熱せずに提供できるメニューがございます。これらも賞味期限が近づいたものから学校給食として提供し、防災メニューとして活用しています。今後も期限を確認しながら、計画的に対応していきます。
佐藤教育長	(蒔苗委員から) とても素敵な提案をいただいたと思います。市長部局とも連携しながら、こうした防災食を給食に活用することで、子どもたちの防災意識も高まると思います。ところで、乾パンはどのぐらいの大ききで提供されたのでしょうか。カロリー的には十分だったのですか。
笹代学校給食係長	今回はご飯を提供したうえで、乾パンをつけましたので、乾パンの量自体は試食のような意味合いの小さいサイズでした。ただし、カロリーはきちんと考慮しております。
佐藤教育長	ほかにもございませんか。 なければ、次に学校教育課からお願いします。学校教育課の報告の中で、職員及び児童・生徒に関する内容については、プライバシーに配慮し、内容を非公開としてもよろしいでしょうか。
委員全員	はい。
佐藤教育長	同意をいただきましたので、職員及び児童・生徒に関する内容については、非公開とします。 事務局は非公開資料を配付してください。

佐藤教育長	では、学校教育課長から所管報告をお願いします。
茂内学校教育課長	<p>< 9 月行事報告及び 10 月行事予定について報告 > 資料のとおり</p> <p>< 学校教育課報告概要 ></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 児童・生徒数 9 月 1 日現在 1,375 名 (小学生 859 名、中学生 516 名) 前月比 小学生 2 名増、中学生増減なし 2. 職員の異動等 資料のとおり 3. 不審者等の情報 なし 4. クマやサルを目撃情報への対応 当日配付資料のとおり 5. 中学校全国大会の報告 資料のとおり <p>< 非公開資料説明 ></p>
佐藤教育長	ただいまの報告について、質問や意見などございませんか。
藤本委員	2 点あります。1 点目は、8 月 1 日にこども課が開催した「こども立ち寄り相談室」という取組についてです。学校教育課にもその報告や連携などあったのでしょうか。
茂内学校教育課長	こども課からその件についての連絡は特にありませんでした。ただ、コムコムで実施すると人目が多くて寄りにくいという声があったようで、今後は場所の設定を考えたほうがよいのではという話が出ていました。
藤本委員	8 月 1 日は、体験入学やコンクールなどの行事が重なっていたので、実施日としてもどうだったのかなと少し気になっていました。
佐藤教育長	そのあたりは、こども課と学校教育課とで、しっかり連携を取っていききたいですね。
藤本委員	そうですね。つながりがあればより良かったかなと思います。もう 1 点、今日、森吉地区に G A B E Z さんたちがいらして、午前中は米内沢小学校での創立 150 周年記念講演、午後からは森吉中学校で教育講演会が行われていました。私は午前中の米内沢小学校の講演を拝見しましたが、子どもたちが本当に楽しそうで、大きな声で笑ったり驚いたり、パントマイムと一緒に体験して心から楽しんでいる様子が印象的でした。後半の 30 分は質問コーナーで、子どもたちからたくさんの質問や感想が寄せられていました。最後に、阿仁出身の M A S A さんが「親や先祖、自分の土地を大切にしてほしい」と話していて、その言葉が子どもたちの心に残るといいなと思って見ていました。

茂内学校教育課長	<p>昨日は鷹巣中学校で講演していただきましたし、明日は合川、週明けには清鷹小でも講演があります。昨年の所員発表会の際に来ていただいた後、「また北秋田に来たい」「子どもたちの前でパフォーマンスをしたい」と熱意を持って各校を回ってくださっている状況です。</p>
藤本委員	<p>米内沢小学校には、MASAさんの阿仁の同級生や先輩・後輩の方々も見に来ていて、一緒に写真を撮ったりと、MASAさん自身もとても楽しそうでした。</p>
茂内学校教育課長	<p>MASAさんは、正俊先生の教え子でもあります。</p>
佐藤教育長	<p>劇団などを呼ぶと、保護者は別料金ということも多いですが、学校の講演で「保護者もぜひ」というのは、サービス精神にあふれていて、とてもありがたいです。阿仁の花火のときも、阿仁学園の子どもたちと一緒にパフォーマンスをしてくれて、本当に地域に馴染んできているなと感じています。</p>
佐藤正俊委員	<p>最近阿仁学園にもさまざまな方面からの訪問があつて、本当に忙しい様子だなと感じております。また、以前教育長からお話があった、国道105号沿いの幸屋渡地区の道路がもうすぐ完成するというので、その前に岩野目駅を見に行ってきました。とても雰囲気がよく、駅全体が温かみのある感じになっていて、以前のような色あせた印象や老朽化した雰囲気はなく、見違えるようでした。元々利用者が少ない駅だと思いますが、旅行者の目にも触れ、地域の魅力を発信できるような駅にしようとしているのかなと感じました。駅舎の装飾も阿仁の地域らしさが出ていて、子どもたちが絵を描いた場所の選定も絶妙だったと思います。誰が場所を選んだのかは分かりませんが、とてもよい取組だと感じました。</p>
茂内学校教育課長	<p>岩野目駅の選定については、阿仁学園と秋田内陸線の方で協議を重ねて決めたと聞いています。利用者の少ない駅ではありますが、逆に旅行者の目に留まりやすい駅でもあり、地域の魅力を感じてもらえるようにとの思いがあったようです。また、子どもたちが作業に入る前の週には、先生方が先に現地に行って掃除など下準備をしてから、子どもたちが活動に入ったということでした。</p>
佐藤教育長	<p>今回の国道105号のバイパス工事に関連して、橋やトンネルの名前も阿仁学園の子どもたちから募集しました。さらに、橋桁に取り付ける文字についても、阿仁学園の子どもが書いた文字をそのまま使っています。つまり、駅・橋・トンネルと、すべてに阿仁学園の子どもたちが関わってくれたことは、子どもたちのふるさとへの帰属意識が高まる、非常に意義のある取組だったと感じています。私も日曜日に100キロマラソンの50キロ部門のスターターを務める予定なので、その際に岩野目駅に立ち寄ってみたいと思っています。とても楽しみにしています。今回の駅舎の装飾には、阿仁中出身のOGでプロとして活躍している方が指</p>

佐藤教育長	<p>導に入り、色やデザインなどのアドバイスをしてくれたと聞いています。美術の先生も協力しながら、子どもたちが仕上げたものです。駅だけでなく、学校のグラウンドの壁面には、前期課程の子どもたちが内陸線の車両を3台描いてくれていて、とてもよい雰囲気になっています。</p> <p>ほかにご覧いませんか。なければ、次に生涯学習課からお願いします。</p>
山本生涯学習課長	<p><9月行事報告及び10月行事予定について報告> 資料のとおり</p>
佐藤教育長	<p>ただいまの報告について、質問や意見などはございませんか。</p>
藤本委員	<p>合川公民館で開催された絵手紙展の最終日に伺いました。展示されていた作品には、高齢者の方々への心温まるメッセージと、丁寧で美しい絵が添えられており、一般的な絵手紙とはひと味違う、心のこもったすばらしい作品ばかりでした。多くの方に見ていただきたいと思い、山本課長に連絡したところ、すぐにご対応いただき、展示された状態のまま、長期間お借りすることができたのはとても良かったです。また翌日の月曜日に、木村けい子さんからご連絡があり、「そのまま家に持ち帰っていたら、いずれ断捨離の対象になってしまったと思うので、飾っていただけてありがたかった」というお言葉もいただきました。ありがとうございました。</p>
佐藤教育長	<p>今回の件は、非常によいアイデアをいただいたと感じています。これまで、公民館ごとに、それぞれ単独で事業を実施してきましたが、各地域間で共有したり、巡回させるような発想は正直あまりありませんでした。例えば、阿仁で展示された吊るし雛を合川や森吉の公民館に飾るなど、市民の皆さんが地元で他地区の文化に触れられるような交流の仕組みができれば、より多くの方に楽しんでいただけたと思います。公民館の職員が取りにいくだけで実現できますので、今後の文化活動の活性化に向けて、提案していきたいと感じました。</p>
佐藤正俊委員	<p>海上自衛隊の演奏会はいつ開催されるのでしょうか。</p>
山本生涯学習課長	<p>日程までは把握しておりません。</p>
佐藤教育長	<p>海上自衛隊の演奏会は、文化スポーツ課所管で、文化会館の事業として実施されているものです。</p>
佐藤正俊委員	<p>そうだったんですね。とても素晴らしい演奏会だと聞いていましたし、二部制にもかかわらず応募が殺到して抽選になったと聞きました。参加できず残念でしたが、それだけ人気のある演奏会なのだと改めて感じました。</p>

佐藤教育長	<p>自衛隊の演奏会は、陸上自衛隊・海上自衛隊どちらも非常に人気がありますね。ほかにもございませんか。</p> <p>なければ、次に移ります。(3) 各課工事等発注状況について、説明をお願いします。教育総務課長。</p>
池田教育総務課長	<p><各課工事等発注状況> 令和7年8月1日～令和7年8月31日 資料のとおり</p>
佐藤教育長	<p>ただいまの報告について、質問や意見などはありませんか。</p> <p>なければ、次に 次第4番「案件」に移ります。</p> <p>(1) 承認第11号 専決第21号 市議会提出議案に関する意見聴取について(専決処分の承認を求めることについて(専決第11号 令和7年度北秋田市一般会計補正予算(第5号))の関係部分)について説明をお願いします。教育総務課長。</p>
池田教育総務課長	<p><承認第11号を説明></p>
佐藤教育長	<p>ただいまの説明について、質問や意見などはありませんか。</p> <p>なければ、承認としてもよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>はい。</p>
佐藤教育長	<p>皆さんの同意をいただきましたので、「承認」とします。</p> <p>なお、8月定例会で承認いただきました「承認第9号 市議会提出議案に関する意見聴取について(専決第19号 令和7年度北秋田市一般会計補正予算(第6号)の関係部分)」については、今回の案件である第5号が先に組み込まれたことにより、予算号数を第6号から第7号に変更して議会提出されましたことを併せてご報告いたします。</p> <p>次に本日追加で提案させていただく議案になります。</p> <p>(2) 承認第12号 専決第22号 市議会提出議案に関する意見聴取について(令和7年度一般会計補正予算(第8号)の関係部分)について、説明は、関係課が順番に行い、質問は全ての説明終了後をお願いします。教育総務課長。</p>
池田教育総務課長 山本生涯学習課長	<p><承認第12号を説明></p>
佐藤教育長	<p>ただいまの説明について、質問や意見などはありませんか。</p> <p>なければ、承認としてよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>はい。</p>

佐藤教育長	<p>皆さんの同意をいただきましたので、「承認」とします。</p> <p>続いて 次第5番「その他」に移ります。</p> <p>(1) 次回の教育委員会定例会について、事務局からお願いします。</p>
事務局	<p>10月でございますが、第2回総合教育会議を、10月30日(木)午後1時30分から北秋田市民ふれあいプラザ2階大研修室にて開催予定しておりますので、総合教育会議終了後、引き続き、市民ふれあいプラザにて、教育委員会10月定例会を行う予定としております。</p>
佐藤教育長	<p>その他、何かございますか。</p>
池田教育総務課長	<p>本日手元にお配りしております「令和7年度教育委員会の会議予定表」について、日程の変更がありますので、ご報告いたします。来年2月の定例会について、当初予定では2月26日としておりましたが、市議会の日程と重なる可能性があるため、翌日2月27日の開催とさせていただきたいと思います。どうぞご了承のほど、よろしくお願いいたします。</p> <p>また、先ほど10月の定例会の日程のお話もございましたが、定例会が終了した後に、市長との懇親会を予定しております。ぜひご参加くださいますよう、この場で改めてお願い申し上げます。</p>
佐藤教育長	<p>昨年度は、5月の総合教育会議のあとに市長との懇談会を行いました。今年度は日程が合わず、今回の10月の総合教育会議のあとに開催する運びとなっておりますので、ご参加いただければと思っております。</p> <p>ほかにもございませんか。</p> <p>特になければ、以上をもちまして教育委員会9月定例会を閉会いたします。</p>

(午後2時55分閉会)